ヨハネによる福音書 6章60〜71節

6

60 ところで、弟子たちの多くの者はこれを聞いて言った。「実にひどい話だ。だれが、こんな話を
聞いていられようか。」61 イエスは、弟子たちがこのことについてつぶやいているのに気づいて言わ
れた。「あなたがたはこのことにつまずくのか。62 それでは、人の子がもといた所に上(のぼ)るのを見るな
らば・・・。63 命を与えるのは“霊”である。肉は何の役にも立たない。わたしがあなたがたに話し
た言葉は霊であり、命である。64 しかし、あなたがたのうちには信じない者たちもいる。」イエスは
最初から、信じない者たちがだれであるか、また、御自分を裏切る者がだれであるかを知っておられ
たのである。65 そして、言われた。「こういうわけで、わたしはあなたがたに、『父からお許しがな
ければ、だれもわたしのもとに来ることはできない』と言ったのだ。」

66 このために、弟子たちの多くが離れ去り、もはや イエスと共に歩まなくなった。67 そこで、イエ
スは十二人に、「あなたがたも離れて行きたいか」と言われた。68 シモン・ペトロが答えた。「主よ、
わたしたちはだれのところへ行きましょうか。あなたは永遠の命の言葉を持っておられます。69 あな
たこそ神の聖者であると、わたしたちは信じ、また知っています。」70 すると、イエスは言われた。
「あなたがた十二人は、わたしが選んだのではないか。ところが、その中の一人は悪魔だ。」71 イス
カリオテのシモンの子ユダのことを言われたのである。このユダは、十二人の一人でありながら、イ
エスを裏切ろうとしていた。